



8月24日から26日、IPPNNW（核戦争防止国際医師会議）世界大会が広島で開催された。IPPNNWの原点である被爆地広島での開催は実に23年ぶりとなる。今回、参加された齋藤三朗先生からご寄稿いただいたので掲載する。

IPPNNW国際会議に参加して

横浜市南区・清水ヶ岡病院 齋藤 三朗 前編

IPPNNW（核戦争防止国際医師会議）世界大会への参加は、23年前の広島以来になります。今回第20回世界大会が広島で開催された機会に参加しました。本会議の2日の感想だけが、書いてみました。

基調講演は前広島市長秋葉忠利氏と、オーストラリアの赤十字社代表のヘレン・ターラム氏の2名が講演。IPPNNWの今日的課題は核兵器の廃絶はもとより、日本で発生した東北大地震と、福島の原発のメルトダウンこそが迫りくる課題だと一致しました。

第2部では、広島原爆投下67年、体験者が少なくないという現状を見逃すわけにいかないと、2

全体会議「核兵器なき世界に向けて」ICANNは午後最大のテーマで、日本のピースボート共同代表の川崎哲氏から、世界各地

の反核運動が静かに広がっていること。また、たまたま今回福島の原発メルトダウンがいち早く世界に知らされて、世界各地で多くの人が学習会や行動に参加し、欧州の原発廃止運動の成果を挙げつつあること一紹介がなされ、大会参加者は大きな拍手を挙げた。

この全体会議に花を添えたのは、青年医師と、医学士たちが20数名、長崎から広島に向けての自転車行進

が今場に着いたとの報告です。万来の拍手で迎えたのでした（写真④）。

（後編へつづく）

開会には広島少年合唱隊が被爆後見事に復旧したピアノを伴奏に、「おり鶴と貞子さん」など2曲で開会。少年合唱隊の美しい声にわれわれが少なくなっているような拍手が響いたのでした（写真②）。

基調講演は前広島市長秋葉忠利氏と、オーストラリアの赤十字社代表のヘレン・ターラム氏の2名が講演。IPPNNWの今日的課題は核兵器の廃絶はもとより、日本で発生した東北大地震と、福島の原発のメルトダウンこそが迫りくる課題だと一致しました。

第2部では、広島原爆投下67年、体験者が少なくないという現状を見逃すわけにいかないと、2

全体会議「核兵器なき世界に向けて」ICANNは午後最大のテーマで、日本のピースボート共同代表の川崎哲氏から、世界各地

の反核運動が静かに広がっていること。また、たまたま今回福島の原発メルトダウンがいち早く世界に知らされて、世界各地で多くの人が学習会や行動に参加し、欧州の原発廃止運動の成果を挙げつつあること一紹介がなされ、大会参加者は大きな拍手を挙げた。

この全体会議に花を添えたのは、青年医師と、医学士たちが20数名、長崎から広島に向けての自転車行進

が今場に着いたとの報告です。万来の拍手で迎えたのでした（写真④）。

（後編へつづく）

（A）私自身、健診中「ネ



①広島・平和記念公園

②被爆後に復旧したピアノ

（Q）幼稚園で園医をしているが、虐待の疑いがある園児に遭遇した。どのように通告すればよいか。

園を通告せずとも自身の行動で通告を

とにかく「虐待の疑い」を認知したのであるから、我々は「児童虐待の防止等に関する法律」において通告の義務を課せられていることをまず想起すべきであらう。コラムの前回でも触れたが、通告者の秘密は守られる。園との情報共有、連携も重要ではあるが、通告にあたって園の協力を得られないようなケースでは、該当園を通告せず我々自身の行動として「虐待の疑

い」を児童相談所なり子育て支援課なりに通告すればよいのである。

大きな勇気が必要であり、逡巡もあろう。ストレスもかかるが、これは勇気をもって通告したことがい。通告をしなかったことにより後に悲しい結果を知ることのほうが、もっとうる。このような場合、我々はどうのように対処すべきか？

コラム最終回として、我々医療者は虐待事例（疑いを含む）に遭遇した際は、「通告の義務」があることを再度協会発行のマニュアルを見ながら認識していただくことをお願いし、このコラムを閉じたいと思う。

（横須賀市 歯科・小児科）
◆子育て支援チェックリスト（マニュアル）は無料でお配りしております。地域医療対策部045-313-2111までご連絡ください。

（A）私自身、健診中「ネ

幼稚園・保育園の健診で児童虐待を疑った時の反応

コラム
こどもの虐待
対応
実践編
その6最終回

「園を通告せずとも自身の行動で通告を」とにかく「虐待の疑い」を認知したのであるから、我々は「児童虐待の防止等に関する法律」において通告の義務を課せられていることをまず想起すべきであらう。コラムの前回でも触れたが、通告者の秘密は守られる。園との情報共有、連携も重要ではあるが、通告にあたって園の協力を得られないようなケースでは、該当園を通告せず我々自身の行動として「虐待の疑

い」を児童相談所なり子育て支援課なりに通告すればよいのである。

大きな勇気が必要であり、逡巡もあろう。ストレスもかかるが、これは勇気をもって通告したことがい。通告をしなかったことにより後に悲しい結果を知ることのほうが、もっとうる。このような場合、我々はどうのように対処すべきか？

コラム最終回として、我々医療者は虐待事例（疑いを含む）に遭遇した際は、「通告の義務」があることを再度協会発行のマニュアルを見ながら認識していただくことをお願いし、このコラムを閉じたいと思う。

（横須賀市 歯科・小児科）
◆子育て支援チェックリスト（マニュアル）は無料でお配りしております。地域医療対策部045-313-2111までご連絡ください。

（A）私自身、健診中「ネ

- 児童虐待を疑った場合の通告先一覧**
- よこはまこども虐待ホットライン（横浜市全域） ☎0120-805-240 ※24時間対応
 - 子ども家庭110番（県全域） ☎0466-84-7000
 - かながわ子ども虐待ナイトライン（県全域、所管の児相に繋がります） ☎0466-83-5500 ※受付時間：20時～翌朝9時
 - 横浜市中央児童相談所（鶴見区、神奈川区、西区、中区、南区） ☎045-260-6510
 - 横浜市西部児童相談所（保土ヶ谷区、旭区、泉区、瀬谷区） ☎045-331-5471
 - 横浜市南部児童相談所（磯子区、港南区、金沢区、戸塚区、栄区） ☎045-831-4735
 - 横浜市北部児童相談所（港北区、緑区、青葉区、都筑区） ☎045-948-2441
 - 川崎市こども家庭センター／川崎市中央児童相談所（川崎市・幸区・中原区） ☎044-542-1234
 - 川崎市中部児童相談所（高津区・宮前区） ☎044-877-8111
 - 川崎市北部児童相談所（多摩区・麻生区） ☎044-931-4300
 - 相模原市児童相談所（相模原市） ☎042-730-3500
 - 横須賀市児童相談所（横須賀市） ☎046-820-2323
 - 中央児童相談所（平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町、大磯町、二宮町） ☎0466-84-1600
 - 鎌倉三浦地域児童相談所（鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町） ☎046-828-7050
 - 小田原児童相談所（小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町） ☎0465-32-8000
 - 県北地域児童相談所（大和市） ☎042-750-0002
 - 厚木児童相談所（秦野市、厚木市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村） ☎046-224-1111

医師・歯科医師向け
ドクターによるドクターのための
第13回開業セミナー
後悔しない！失敗しない！開業の実践ノウハウ

日時 11月11日(日) 10:00~16:30
参加費: 医師・歯科医師 3,000円
(他同伴者1名につき弁当代として1,000円)
定員: 100名

会場 神奈川県保険医協会会議室
「横浜駅」中央西口またはきた西口より徒歩5分

申込 ●事前申込予約制
お電話、FAXまたはホームページからお申込みください。

プログラム
講演 シンポジウム ランチョンセミナー 講演 シンポジウム 講演&体験談 シンポジウム

雇用主となるための心構えー雇用管理のポイント
職員採用の裏話
1級建築士から見た開業形態のメリット・デメリット
調達限度額から考えるクリニック開業計画
融資現場の実際
新規指導体験談ー保険診療請求上の基礎知識
先輩開業医が語る開業経験シンポジウム

お問合せ・お申込みはこちらまで
神奈川県保険医協会・開業セミナー担当事務局
TEL045-313-2111 FAX045-313-2113

開業を検討しているお知り合いの先生に是非ご紹介ください
密度の濃いセミナーでした。
休日を1日使って参加した価値がありました。
(前回参加者アンケートより)

開業セミナーは、開業医自身が自身の経験を踏まえ、開業される先生と同じ目線で企画したセミナーです。各分野の専門家が開業に必要な様々なノウハウを提供するほか、先輩開業医の本音が聞ける開業経験シンポジウムなど、開業を目指すドクターにすぐに役立つプログラムです。

※参加費は事前にお振込みください
【郵便振込】口座名: 神奈川県保険医協会 口座番号: 00260-2-2220
●通信欄に「開業セミナー参加費」とご記入ください
●当日キャンセルの場合、参加費の返金はいたしません。後日テキストをお送りいたします
●お申込み、ご入金を確認された次第、受講証ハガキをお送りいたします。